

2008年 シスレンジャーさんの CCIE R&S 2 回目

2008 年 4 月某日。CCIE (R&S) 2 回目の受験日がやって参りました。

1 回目に落ちたときに 2 ヶ月置きに受験していこうと思っていましたが、LAB 試験の予約が一杯でできなかった為、若干遅れての 2 回目の受験となりました。

1 回目の受験の際は、IEWB の LAB6 までしかできておらずしかも、セキュリティ、QoS、IP・IOS Feature をとばしており、今回も 2 周目で 11LAB までしか勉強できておらず 1 回目受験後の予定の 2 周目終了まで勉強できていない不安の残る状態での受験となりました。

しかし、負けるわけにはいかない。最後まであきらめず新宿行きの電車内でも勉強しました。試験会場につくと 15 分前だった為、とりあえずトイレに行きました。

前回の受験の際は、プロクタの説明の試験の注意事項の説明の際に猛烈にトイレに行きたくなってしまい、説明を聞くどころではなくなってしまった教訓がある為、抜かりなくトイレにいきました。(前回も事前にトイレには行きましたが・・・)

プロクタの注意事項の説明が終わり試験が始まると早速問題を最後まで一読してみました。すると、分からない問題がとても多いことに気づきました。

多分うまくいっても 6 割くらい? などと思ってしまいましたでしたが気にしても分かるわけではないのでとりあえずスタートしました。

1 問 1 問慎重に解いていきますが、全ての問題においてこれでいいのかな? といった不安を抱えながら回答していきました。しかし、そういった回答の中でも論理的に考え今まで設定したことのないことを回答として導くことができたときは思わずガッツポーズをしておりました。

試験が 3 時間 15 分経過したところで昼休みとなりランチタイムとなりました。進捗は IGP を 2 問残してといったところでした。

そこまでの回答に問題がないか、回答ができていない部分は何を聞こうとしているのかそれだけを考えながらの昼食となった為、何を食べたかはまったく覚えてません。

後半戦開始となり気合を入れて問題を解いていきましたが、進むほどに自信がなくなっていきセキュリティ、QoS をとばして最後まで回答をした際には正直勝負を捨てました。

合格できるわけない・・・・・・・・

時間が残り 2 時間あったため、セキュリティと QoS の問題をたらたらと解いていきました。解き終わり、

最初から最後まで回答できたところを見直しコーヒー片手に小休止。

早く試験終わらないかなあ・・・・

そう思って時間を見ると残りあと1時間。

その時、ふっと頭に浮かんだのは2歳半になる息子と今まで勉強時間をつくるために協力してくれた奥さんのことでした。

こんな大事で大変なときに遊んでやれなかったなあ・・・・  
子育ての負担かるくしてやれなかったなあ・・・・

と思い我に返りました。

多分合格はできない。でもここまで協力してくれた奥さんと、遊んでやれなかった息子のために最後まであきらめてはいけない。たとえ合格できなくても今日の試験を糧にして次の合格につなげる為にはここで最後まであきらめずにトライすることにより、少しでもヒントを得なくてはならない。

そう思って、問題をなぜか最初からではなく、最後から最初に向かってもう一度分からない問題を解き始めました。

そう思ったときにある分からない問題を解く方法がふっと浮びコンフィグしてみたところうまくいきました。その問題を解くことによりなぜか頭の中がクリアになって、次々と問題をといていってしまいました。

「右に行くことを禁止します。しかし右に進んでください。」といった解釈に困った問題も躊躇なく勝負に出ることができ、時間内にとりあえず全て回答できました。

ここでタイムアップ。多分正解できているのは7割程度、のこりは正直わからない。しかも10台中3台しかリポートしていない。

合格はほとんど絶望的・・・・

帰りの電車内では奥さんへの報告の仕方のみ考えておりました。

帰宅し、奥さんに正直に結果を伝え多分合格は無理だと伝えると奥さんは泣き崩れました・・・・  
それほど子育ての負担は大きくまた手伝ってもらえることを期待していたんだな・・・・

つらいが、あきらめるわけにはいかない。結果をみて、次の対策を立てなくてはならないと思い、試験の結果を待ちながら試験の問題を思い出して書き出していく。

夜12時になっても結果がこないなので、寝て待つことにしました。

翌日 6:15 に目が覚めてしまいメールをチェックすると 3:30 頃に結果のメールが来ていたので、CCO にログインして、どこの分野が悪かったのかをチェックしました。

すると、画面の一番下に紛らわしところに"PASS" の文字があったため、画面をスクロールしてちゃんと確認したところ、やっぱり "PASS" の文字が・・・

信じられないが、間違いなく PASS しており、CCIE# も取得している。

再ログインして確認してもやはり PASS している。

寝ている奥さんを起こして確認してもらったところやはり間違いはない。

やった・・・・・・・・

途中であきらめた時点で、勝負の神には見捨てられていたと思う。

死神には片足を捕まれていたと思う。

しかし、俺には天使が降りてきた・・・・・・・・

わが息子は天使なり・・・・・・・・

なぜか分からないが最後の 1 時間の勝負がほとんど吉と出たのでしょう。

今考えると恐ろしいが、最後の 1 時間の集中力と躊躇のない回答は自分の潜在能力をはるかに超えた次元で回答していたように思います。

全ての回答をしたときにジェームスさんがなにやらガチャガチャやっていたので振り返るとニヤリと笑うのが見えました。今思うと、あれは「あ、畏に気づいたのね。」といていたような気がしてなりません。

何はともあれ苦節 1 年半、CCIE となることができました。これをきっかけに今後も CCIE 関連のことや自分の生活のことなどをブログに記して生きたいと思います。

とりあえずスレンジャーとしてはまだルーテンジャーにしかなれていない状態ですので、次はセキュレンジャーかエスペンジャーに変身できるように精進したいです。